



アライはモータースポーツを通じて、常にチャレンジし続けています。

世界中で行われるモータースポーツのあらゆるシーンで、アライは登場しています。ワールドチャンピオンのミック・ドーハン選手、ワールドスーパーバイクの開幕戦で優勝した芳賀紀行選手など、数々のロードレースシーンのみならず、モトクロス、ダートトラックなど、すべての2輪フィールド。そして、開幕戦では、表彰台を独占した、フォーミュラなど、4輪レースでもアライを使用する選手が活躍しています。

アライ

がモー
タース
ポーツ

待ち受けっていました。それをひとつひとつクリアし、トップレーサーが安心して使用できるように煮詰められました。それらは、すべて市販製品にフィードバックされ、今では、最高峰レースのGP500や、F-1レースでも、市販製品そのままが使用されています。

しかし、アライにとっての本当のチャレンジとは、そうしたトップレーサーの

でいるものの、一品生産で特別に軽いヘルメットを作るなら、比較的容易にできることです。ただし、アライにはレース活動開始以来、ヘルメットの基本となる帽体と緩衝ライナーは、一般製品として流れているものをそのまま使用し、決してスペシャルを使わないという不文律を守ることがチャレンジです。それは、レーサーの要求をも満たす高い安全性と軽量化を両立させた製品を作ることです。アライはそのチャレンジを市販の製品を造る中で続けてきました。

誰でもトップレーサーが使うものとなれば、細心の注意を払って商品を作り上げる事でしょう。アライの製造スタッフは、不文律にもとづき、すべての製品に、トップレーサー用を作り上げるのと同じ細心の注意を払っています。だからこそ、



をサポートする理由は、異次元のスピードにおける過酷な使用条件下でも、十分耐えられるヘルメットである事を、トップレーサーを通じて確認することです。そのために、世界GPや、F-1など世界中にヘルメットサービス員を派遣し、トップレーサーの意見を、直接聞き入れています。

レースサービス活動を本格的に開始したのは、20年以上前のことです。当初は、レース時の風圧によるヘルメットの揺れや、雨、暑さ対策など、あらゆる困難が

人々にも見
えない部
分、安全性
に対す
る

取り組みです。例えばヘルメットの軽量化、F-1バikutなどは特に顕著ですが、トップレーサーは、誰でも軽い製品を求める。その軽量化も安全性と相反する要素を含ん

アライのスヌル製品は、他をリードする軽量化を実現しているのです。これからも、モータースポーツを通じたアライのチャレンジは、続きます。ご期待ください。